



守谷高校 図書室



新年度になり、環境が変わって「友だち作り」うまくいっていますか。人付き合いがちょっと苦手なんだけど、友だちがほしいと思っているあなたの背中をそっと押してくれる本を紹介します。

『ハリネズミの願い』 トーン・テレヘン 著 長山さき 訳

寂しがり屋で臆病なハリネズミが森の動物たちへこんな手紙を書き始めました。

親愛なるどうぶつたちへ

ぼくの家にあそびに来よう、キミたちを招待します。

でも、だれも来なくてもだいじょうぶです。

だけど手紙を出す勇気が出ないのです。いろいろな妄想が頭の中を駆け巡り、手紙を戸棚の引き出しにしまいました。

送るのはやめておこう…いまはまだ。

招待状を受け取ってやってくるかもしれない動物たちのことを考え始めます。ゾウがやってきて、椅子やテーブルを破壊してしまうかもしれない。自分のハリのせいで、だれも訪ねてきてくれないんじゃないか・・・ そんな不安ばかりです。

そして最初に書いた手紙を小さく破いてしまいました。「ぼくは、だれにも訪ねてきてもらいたくないんだ」ハリネズミの気持ちがわかるような気がして、悲しくなっていました。



もうだれにも邪魔されないうちだろと思ったとき、リスが訪ねてきてこう言いました。

「だれか訪ねてきたらハリネズミが喜ぶかもしれないと思ったんだ」紅茶を飲みながらはちみつを舐め、ときどきうなずきあいました。それだけなのにリスもハリネズミもとても幸せな時間でした。特別な言葉なんて必要ないんですよ。そして最後にリスがハリネズミに手紙を書きます。

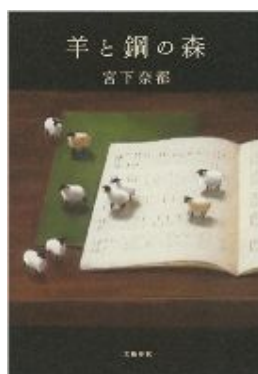


『とても楽しかったね、ハリネズミ』『また会おうね』

とても愛おしく、優しい気持ちになりました。

表紙の絵も挿絵もとてもかわいらしくて素敵です。いろいろな動物が登場して、(人間の世界にもこんな人いるな)と思ってしまいます。ちょっと反省してみたり、一歩踏み出す勇気をもらえるかもしれません。

『羊と鋼の森』 宮下奈都 著



この作品はピアノの調律に魅せられた少年が、調律師として一人の青年として成長していく姿を暖かく丁寧に描いた物語です。

2016年の本屋大賞で1位になった作品ですが、6月に山崎賢人主演で映画が公開されます。

特別な事が起こるわけではないのですが、登場人物が皆やさしいのです。情景も美しく描かれ頭の中を爽やかな風が吹いているようで、何とも心地よく心が癒されました。



いよいよゴールデンウィークです。スマホを少し休憩して本を読んでみませんか。図書室にはいろいろなジャンルの本がありますから、ぜひ足を運んでみてください。意外な本が見つかるかもしれません。

3年生へ

就職試験・入試対策始めていますか。進路に関する本たくさんあります。

就職試験一般常識問題集

高校生の就職面接

AO・推薦入試、志望理由書の書き方

小論文の時事ネタ本

医療系を希望しているのための参考資料

他



図書委員会より

「図書委員が選んだ〇日の記事」



昇降口上のフロアーから図書室に向かう壁に、図書委員が気になった新聞の記事を切り抜いて、コメントを添えて毎日掲示しています。みなさんの興味を持った記事もあるかもしれません。ぜひ、のぞいてみてください。